

目指せスキルアップ! 職員も日々研究に臨んでいます



当院では、リハビリテーションに携わるすべての職種の職員が研究や論文発表を行っています。

これは他の病院等と比較しても、とても珍しく、積極的な取り組みの結果といえます。今後も地域の皆さん、医療技術や知識に新たな貢献が出来るように努めます。論文等の詳細は、市民病院ホームページの「リハビリテーション室」をご覧ください。

人の動きと脳神経の関連について研究しています。人の動きは意識せず調整されている部分がありその調整が動きの質に大きく関わります。

理学療法士 おおつかけん た
大塚健太



地域の皆さんが退院後、少しでも安心して生活ができるように、多くの職種の方と連携する研究を行っています。

作業療法士 まつなが まこと
松永 誠

入院中の高齢者で飲み込み障害が認められた人でも、退院時に普通食を食べる事が出来る人の特徴を研究しています。

言語聴覚士 おおさき み な こ
大寄美菜子



入院中の患者さんの教育歴と、リハビリにおける自主訓練の重要性に着目した研究を行っています。

作業療法士 やまぐち りょう
山口 亮